

交流拠点都市～観光立市～

げんき みね。

1

2018
No.166

m.

That's Mine. It's Mine

Mine秋吉台
ジオパーク



12月7日㈭
**美祢市と日本郵便(株)美祢市内郵便局との
包括連携に関する協定締結式**

前列左側から、夢野 宇部郵便局長、生田 美祢郵便局長、西岡市長、篠田副市長
後列左側から、古谷 絵堂郵便局長、林 麻生郵便局長、藤井 大田郵便局長、
藤澤 総合政策部長、大野 市民福祉部長、西田 観光商工部長

UD
FONT



広報 げんきみね。
発行・編集 美祢市秘書課
〒759-2292
美祢市大嶺町東分326-1

☎0837(52)1311

✉0837(53)1959

✉hisho@city.mine.lg.jp

✉http://www2.city.mine.lg.jp マチイロ



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素から、市政の推進に対しまして、多大なご理解とご協力を賜っておりますことに心より厚く御礼申し上げます。

さて、本年3月21日をもって、新「美祢市」が誕生し10周年の節目を迎えます。これまで1市2町の一体感の醸成はもとより、諸施策が順調に推進されておりることは、市民の皆様のご理解とご協力の賜でございます。

来る3月21日水・祝には、市民会館におきまして関係各位にご臨席をいただき、市制施行10周年記念式典を挙行することにしており、これまで本市の発展にご尽力いただいた皆様に感謝申し上げるとともに、将来の美祢市を見据え、さらなる発展と飛躍をお誓いする次第であります。また、来年度は市制施行10周年として様々な記念事業を計画しておりますので、どうぞ楽しみにしておいていただければと思います。

また本年は、明治元年（1868年）から起算して満150年の年に当たります。この明治維新をきっかけに、日本は立憲政治・議会政治の導入や技術革新と産業化の推進が図られるなど、近代化の歩みを進め国的基本的な形を築き上げました。これら明治以降の歩みを再認識し、次世代に遺すことは大変重要なことです。本市では、この明治150年の取り組みとして平成28年7月から広報「げんきみね。」に、美祢市ふるさと交流大使に就任いただいております漫画家の、苑場 凌氏による「明治維新百五十年企画 美祢の維新史跡」及び「幕末史跡」と題し、市内の明治維新に関する史跡を、分かり易くマンガで掲載していますので今一度ご覧いただけたらと思います。

私は、新しい美祢市の創造のための柱として「市民が主役のまちづくり」、「住みたくなる、住み続けたいまちの創造」、「教育環境の充実」、「地域経済の活性化、雇用の拡大」、「市行財政改革の推進」の五つを機会あるごとに申し上げています。また併せて、第一次美祢市総合計画後期基本計画及び各種個別計画との整合性を図りながら、諸施策を推進しているところです。とりわけ教育環境の充実については、小学校の外国語活動及び中学校の英語教育の充実や、小学校の小規模複式学級へ学

習支援員を配置し児童の学習支援を実施するなど、未来を担う子どもたちの成長を支え、夢と未来が輝く可能性を最大限に伸ばせるまちの実現に向けて引き続き取り組んでまいります。

本市は少子高齢化の進行のみならず、想定以上に人口減少が進んでいます。このことは地域経済の活力を弱めるに留まらず、地域社会の維持そのものが困難になりかねないと危惧しているところです。私はこれら諸問題を一つひとつ乗り越え、本市の発展に向け市民の皆様とともに本年も全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が市民の皆様、そして本市にとりまして素晴らしい年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



美祢市長
西岡 駿

年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。平成30年の年頭に当たり、美祢市議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春を、お健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、九州北部における豪雨災害をはじめ、国内各地で災害が発生しており、改めて自然の驚異を思い知らされた年でもありました。自然災害は、いつどこで起こるか予測することはできません。私たちは、災害に強いまちづくりにも取り組む必要があることを再認識させられたところであります。

さて、国においては、アベノミクス第3の矢である成長戦略を継続的かつ強力に推し進めており、報道では景気は上向きとされていますが、これは都市部や一部企業に限定され、地方にはその実感がないのが現状であります。

また、地方創生のテーマのもと、地方の活性化を促しているところであり、本市も第一次美祢市総合計画に掲げる政策・施策を継承し、かつ、人口減少対策に実効性のある取り組みを戦略的に進める計画である「美祢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、本市の特性を活かした定住人口の拡大や雇用の創出などを推進することとしております。

地方自治体は地域間競争の時代と言われて久しく、各自治体において、地域の特色やアイデアを活かしたまちづくりに取り組んでいるところであり、本市では、これを推し進める柱として、「Mine秋吉台ジオパーク」構想に基づき、各施策を展開し、地域の活性化を図っていこうとしております。

さらに、地域間競争の時代ではありますが、広域連携によるスケールメリットを考慮し、昨年、山口県央連携都市圏域の構成市となり、近隣市町との連携を強化し、お互いの強み、特に弱みの部分を補完し合いながら共に発展していくとしております。

また、本年は、新美祢市誕生10周年という節目の年でもあります。さらなる一体感の醸成に努め、地域の活性化に資する政策・施策を力強く展開し、元気な美祢市の実現に向け歩みを止めることなく邁進してまいります。

議会改革の推進については、これまで議会基本条例に基づき、議会報告会の開催や政策討論会などを通じて、市民に開かれ自由闊達な議論ができるようにしてきたところですが、政策立案能力の向上等を含め、さらなる活性化のための議論をしてまいります。

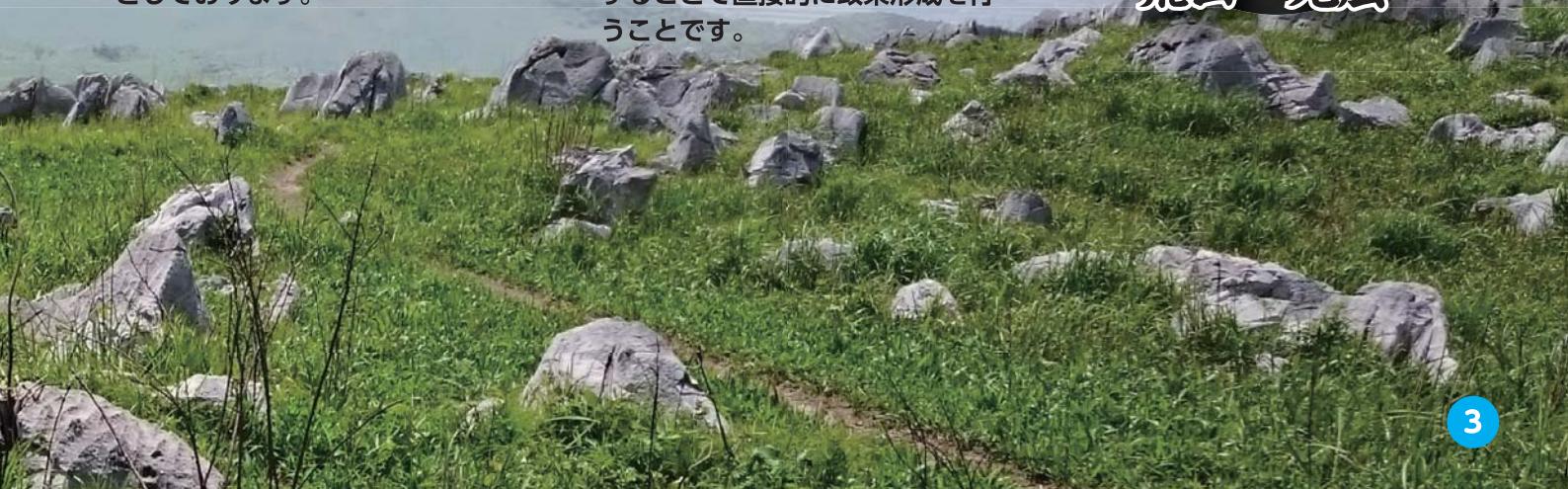
市議会は、住民を代表する公選の議員をもって構成され、その役割は第一に本市の具体的な政策を最終的に決定し、また、意見書・要望決議や、議員立法で条例を制定することで直接的に政策形成を行うことです。

第二として、議会の決定したことを執行部が執る行財政運営、事務処理や事業の実施が適法・適正に、しかも公平・公正、効率的なされているかどうかを住民の立場に立って監視することです。私たちは、諸問題を、公平・公正かつ効率的・迅速に解決し、市民の皆様が安全・安心にお暮らしいただきながら、活力と潤いに満ちたまちづくりを推し進めるための議会となるべく、執行部との両輪で諸政策をスピード感をもって実行してまいりますので、議会活動に対しましてより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、新しい年を迎え、市民の皆様のご健勝とご多幸を、議員一同心よりご祈念申し上げまして、年頭に当たってのごあいさついたします。



美祢市議会議長
荒山 光広



平成29年の 美祢市を振りかえって



「志～心ひとつに～」 みんなで一緒にレノファ山口を応援しよう!

1月6日金 (株)レノファ山口が公式訪問・ホームタウン化への要請
2月23日木 レノファ山口FCのホームタウンとなる
4月15日土 ホームゲームで美祢市ホームタウンデーを開催



秋吉台の価値を高める 学術研究等の活動拠点

3月25日土 山口大学秋吉台
アカデミックセンター開所



厚保小学校の新しい歴史のはじまり

3月26日日 東厚小学校・川東小学校の閉校式
4月10日月 厚保小学校の児童と旧東厚小学校・
旧川東小学校の児童の出会い式を実施



美東地域の渇水期における 対策と軟水化

3月28日火 美東硬度低減化施設の竣工式・通水式



圏域全体の更なる活力につなげていく取組み

3月30日木 山口県央連携都市圏域連携協定締結式



地域の活性化、PR、特産品販売などの 多岐に渡る分野での連携

4月15日土 (株)レノファ山口及びマックスバリュ西日本(株)を
代表するイオングループと地方創生、まちづくり
パートナーシップ包括連携協定を締結

美祢のPRはお任せください！

6月14日水 「美祢のええもん発信隊 レノファ山口FC部隊長」をレノファ山口FC 宮城雅史選手に委嘱
7月29日土 「美祢のええもん発信隊 LinQ部隊長」をLinQ坂井朝香さんに、
「美祢のええもん発信隊員」をこぶっちゃんに委嘱



雇用創出・地域の活性化

7月6日木 豊田化学工業株式会社
進出協定調印式



サイクル県やまぐち始動
自転車レースJプロツアーガ
秋吉台で初開催

9月16日土 JBCF秋吉台
カルストロードレース開催



風土や伝統が育んだ
特色ある地域産品を保護

9月15日金 「美東ごぼう」が
農林水産省のG I制度*に登録
※農林水産省が登録している地域独自の農林水産物
・食品ブランドを守るための制度



アートの観点から
観光やジオなどの
地域資源等を捉え、
魅力を発信

10月2日月
「美祢魅力発掘隊員(アートコーディネーター)」を
谷 康弘さんに委嘱



秋吉台で初のイルミネーション・
秋芳洞は8年ぶりのライトアップ

11月17日金～19日日
秋吉台「星空のイルミネーション」
秋芳洞「光響ファンタジー」開催

特徴ある施策の実施・地方自治の充実発展に寄与

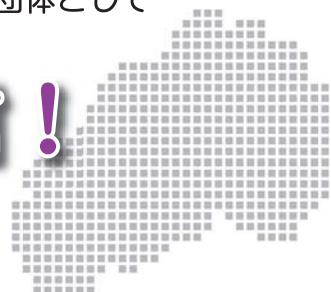
11月20日月 地方自治法施行70周年記念式典にて美祢市が地方自治功労団体として
総務大臣表彰を受賞

美祢市の情報を世界に発信！

美祢市公式SNS

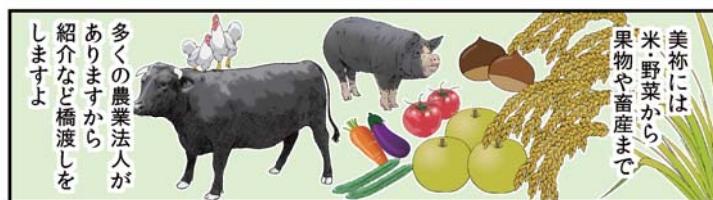
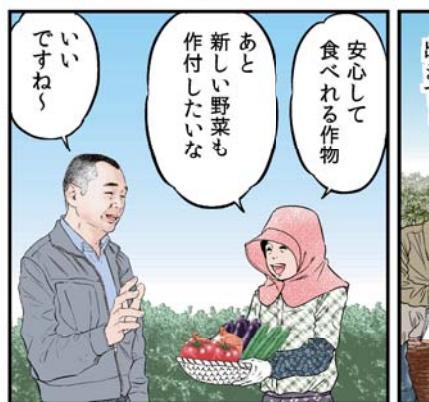
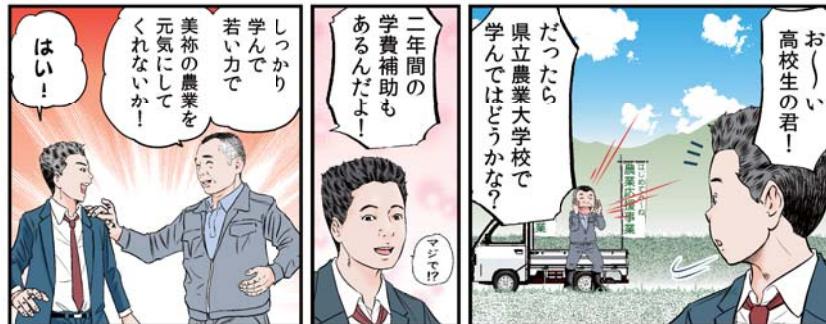
4月7日金 「LIFE OF MINE」 (Facebook) を開設

7月5日水 「MINECITY_OFFICIAL」 (Instagram) を開設



暮らして美祢

～はじめてみ～ね農業応援事業編～



「はじめてみ～ね農業応援事業」は、美祢市が独自に行っている事業です。

このほかにも国や県の支援事業がありますので、詳しくはお問い合わせください。

その他、農業に関するさまざまご相談も受け付けております。お気軽にお電話ください。

●問い合わせ先 農林課 [☎0837(52)1115]